

1. 手順

- 1) 管理者で Viewer をインストール後に、使用するユーザーにてサインインしてください。
- 2) 一度 Coden Viewer.exe を起動して下さい。
- 3) 上記操作により、Viewer 専用フォルダーが出来ます。
- 4) ユーザー - AppData - Local - coden - Language
- 5) Language フォルダーを別途お渡ししました Language フォルダーに置き換えて下さい。

2. エクスプローラーの画面状態

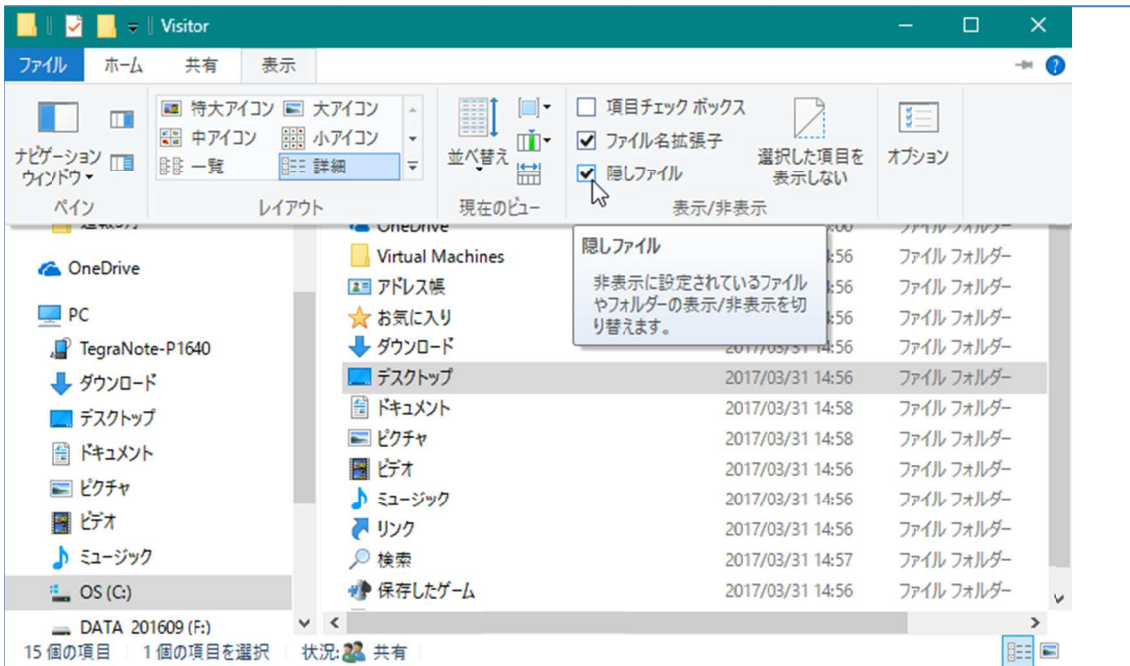


Fig.1 エクスプローラーに隠しフォルダーを表示する

- 1) Viewer を使用するユーザにてサインインし、そのユーザー名をエクスプローラーで表示します。
- 2) エクスプローラーの“表示”メニューから“隠しファイル”にチェックマークを入れます。

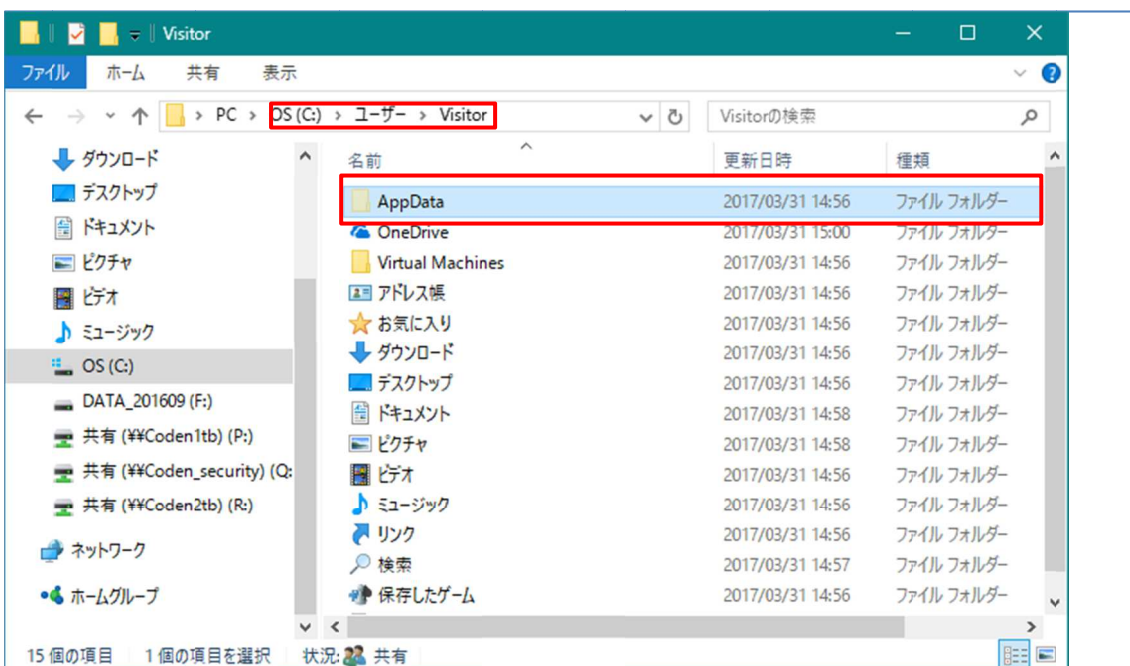


Fig.2 隠しフォルダーの表示

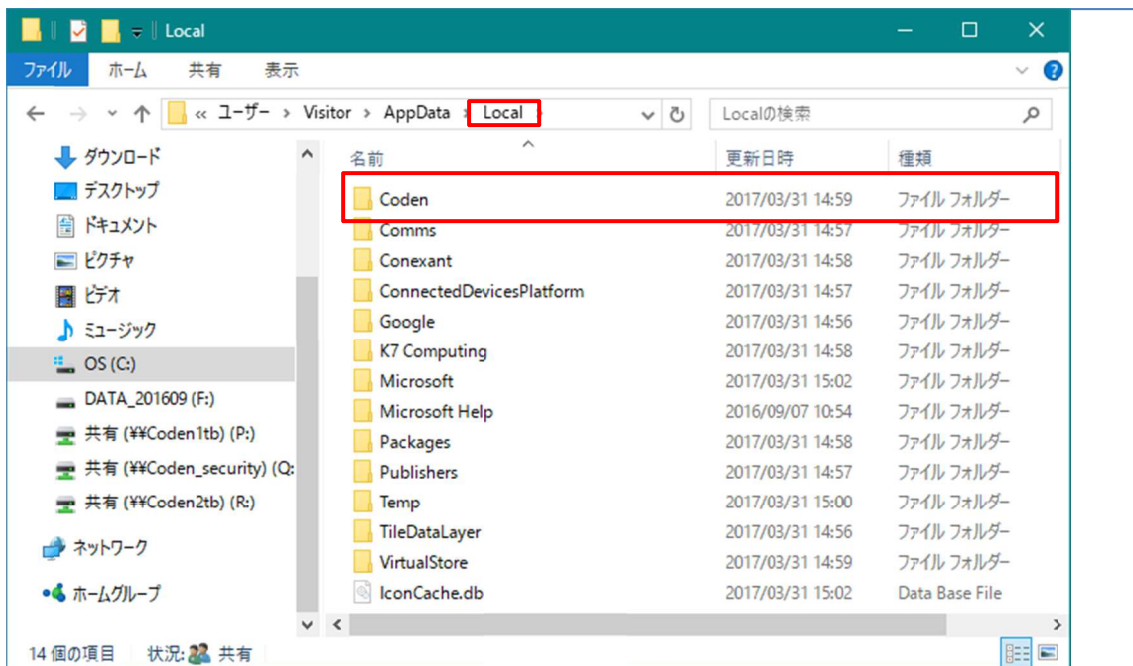


Fig.3 Viewer を 1 度起動すると “Coden” 専用フォルダーが作成されます。

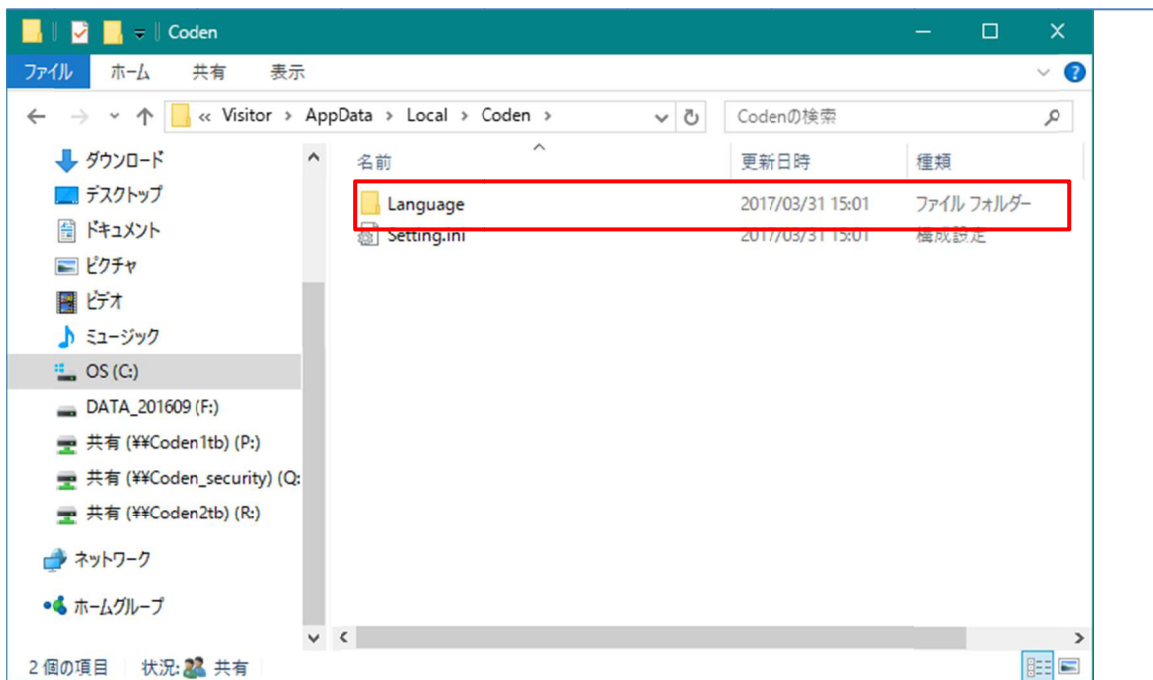


Fig.4 “Coden” 専用フォルダーの “Language” フォルダーが出来ております。別途 “Language” フォルダーを置き換えます。

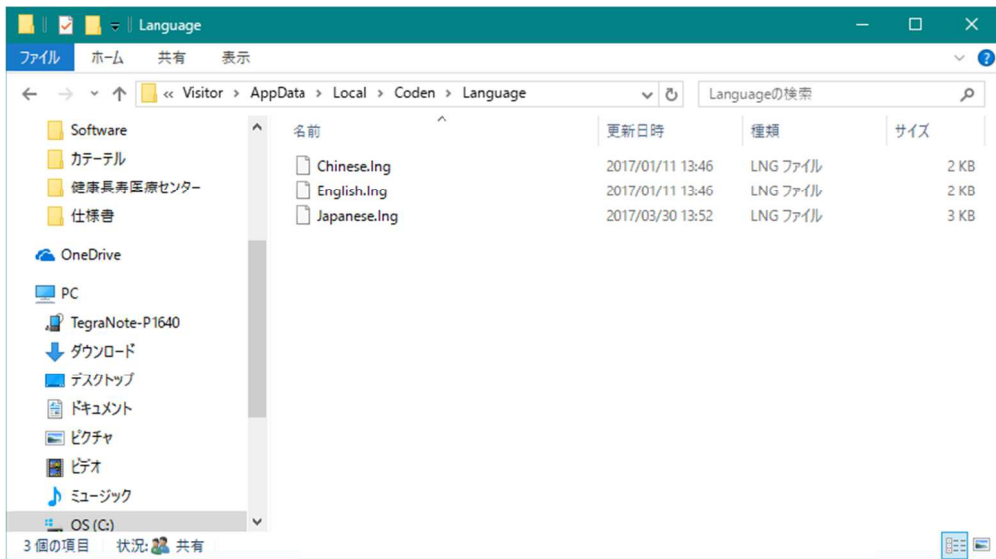
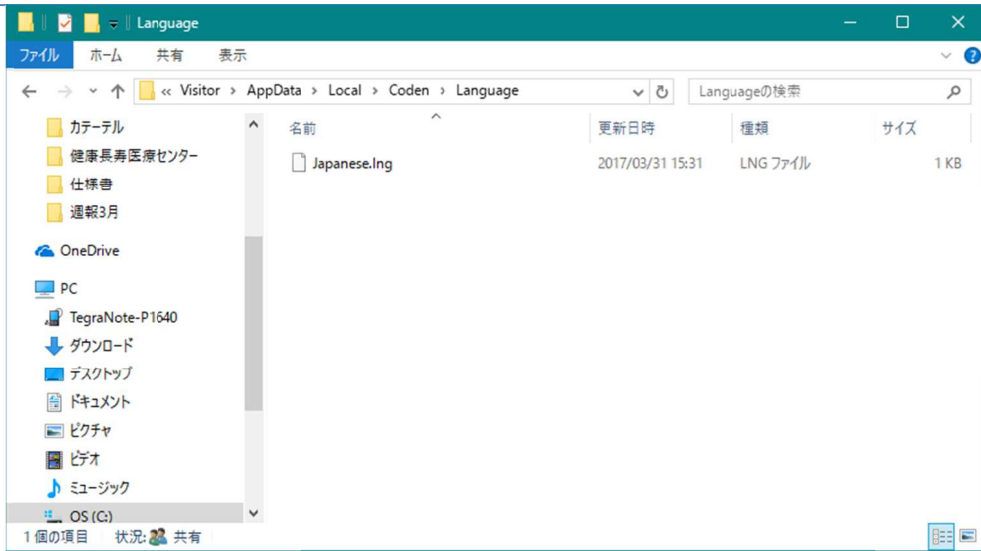


Fig.5 “Language” の中のファイルが入れ替わり、正常になります。